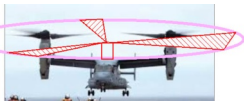




## オスプレイって何だ???



上昇。しかし、通常のヘリだったら回転翼は図の赤い印のように大きい。オスプレイの

ヘリコプターは長い滑走路がなくても離着陸できる。しかし、スピードはプロペラ機に及ばない。そこで離着陸の時にはヘリのように、空を飛ぶ時にはプロペラ機のように飛べるように、開発された。写真のようにプロペラを上に向けて

十二月十三日にオスプレイ一機が普天間飛行場に胴体着陸。次いで、空中給油のホースにプロペラをぶつけたオスプレイが名護沖に墜落した。なお、政府は「不時着」と云うが米軍は CRASH 即ち墜落と表現している。

オスプレイとは



回転翼は小さいから、高速で回さねばならない。エンジンが止まってもヘリなら回転翼が自然に回ってゆっくり降下する。オスプレイは墜落してしまう。

通常の飛行機なら上の図の赤い線位があるのがエンジンが止まっても

滑空できる。翼の短いオスプレイはできない。通常のプロペラ機のプロペラはせいぜい図の赤い丸の程度。空中給油の時、オスプレイはちょっとコースがずれると今回のようにプロペラとホースがぶつかってしまう。

「二兎追う者は」の例え通り・・・どこかが悪いのでは無く、基本設計からダメなのでは？ 皆さんはどう思われますか？



岩崎彌太郎生家

高知県安芸市井ノ口一ノ宮

四国を支配していた長宗我部氏は大阪冬の陣で豊臣に味方し敗北。長宗我部は仕えていた岩崎家はこの地にひっそりと農業に従事。やがて山内家の郷士となった。その郷士株を売って建坪三十坪のこの家を集落の外れに建てたと云う。

岩崎彌太郎は幕末の天保五年（一八三五年）生まれ。

彌太郎は、郷士株を買い戻して土佐藩に仕えた。土佐藩から蒸気船の払い下げを受け高知、神戸、大阪、東京などの輸送で儲けた。明治七年の台湾出兵の輸送に従事。更に西南戦争の軍事輸送に従事して巨万の利益をあげたこうして、三菱財閥を創り上げた。

家の裏手にはセンダンの巨木がある。黄色い実がたわわに実っていた。

